

2014年7月24日/アカデミック・リンク・センター 1棟1階コンテンツスタジオ  
2014年度アカデミック・リンク・セミナー(第2回)  
「大学における著作権－「無断引用」ってどういうこと?－」  
参加者アンケート集計結果

当日参加者数：24名

アンケート提出数：24件

千葉大学アカデミック・リンク・センターでは、「生涯学び続ける基礎的な能力」「知識活用能力」を持つ『考える学生』を育成することを目的とし、デジタル時代における大学の学習教育環境の改革に取り組んでいきます。今後の活動のために、本日のセミナーに参加されたご意見・感想をお寄せください。

1. 本日のセミナーで、よくわかったこと、新しい発見などがあればお書きください。

- ・“引用（無断引用）”という言葉は、新聞記事でも実際何気なくつかわれているだけに、考えさせられました。
- ・引用について考えるきっかけになった。
- ・よく整理され、明確で具体的な講演で、大変参考になりました。
- ・複製について。
- ・全体的な内容が理解できました。
- ・「引用」は条件を満たせば無断で行ってよいもの、条件を満たさなければ引用とは言えないという事がわかった。
- ・著作権について、よく分かった。
- ・引用の考え方（それをビデオ等に収録した場合も含め）がよく分かりました。
- ・理解が深まりました。ありがとうございました。
- ・引用ということの著作権法上の意味を再認識できました。
- ・法律の内容、趣旨
- ・著作権の概念について、補足的に理解の役に立った。（業務的に知財等に関与するため。）
- ・無断で利用している形態のものがあって、初めて“引用”することが分かりました。
- ・「国家試験問題の利用」については、実施者が著作物として公開していない事例だと思います。
- ・「引用」の著作権法から見た定義がわかりました。マスコミで使用されている言葉が昨今気になっていましたので、今後も慎重に読み取っていきたいです。
- ・教育機関での利用が授業を対象にしていること。
- ・映画の著作権の保護期間が同じではなく、同じ監督の作品であっても公表された時期によって変わるというのが興味深かった。
- ・引用について、引用する際に気を付けなければならないこと
- ・EJの違法アップロードにおける差し止め要求が出版社にできなかったこと、それが改正によりできるようになったこと。
- ・著作物を翻訳して引用することができること、また要約引用を認めた例があること。

2. 本日のセミナーで、よくわからなかったこと、疑問に残ったことがあればお書きください。

- ・内容的にも奥が深く、解釈がなかなか容易でないテーマただただに、もっと時間をかけてお話を伺いたかったです。

(次頁に続く)

- ・国試対策として、過去の国試問題をそのままコピーして学生さんにさせてよいのか？
- ・慣行についてよくわからなかった。
- ・無断引用について
- ・教材を作成する上で問題となる点
- ・引用について、学校での利用について詳細を知りたかった。
- ・逆に CLR との関係がよく分からなくなってしまったのですが、終了後にお話を伺ってクリアになりました。
- ・大学の教育や研究、学生の学習プロセスにもう少し密着した事例などお話しいただけるとさらによかったかもしれないと感じました。
- ・教育現場で実際に困っていること。
- ・例えば論文を投稿した場合「学会に帰属する」等、分かりますが、大学の就業規則（職務発明等）との関係を伺いたい。
- ・図書館内の「引用」について詳しく説明して頂きたかったです。
- ・判例事例を口頭でいくつかご紹介いただきましたが、難しいものがありました。
- ・実際の判決について、予備知識がなかったため、どういう事件だったのかよくわからないままだった。
- ・著作物の翻訳を利用することはよいのか。

**3. 今後もアカデミック・リンクではセミナーやシンポジウムを企画していきます。そこで、取り上げてほしいテーマや講師があれば、お書きください。**

- ・引用について、時間をしっかり使って説明していただきたいかった。
- ・博士論文の剽窃について（今、話題となっているため。）
- ・e-ラーニング教材と引用について
- ・例えば論文を投稿した場合「学会に帰属する」等、分かりますが、大学の就業規則（職務発明等）との関係を伺いたい。←こちらの内容に類するセミナー企画。
- ・アカデミック・リンクの人的サポートに関するセミナー（これまでも実施されていますが）がありましたら是非参加したいです。
- ・竹内館長のお話など、お忙しいでしょうが聞きしてみたいです。
- ・憲法9条や、秘密保護法など今話題の政治問題など。
- ・ソフトウェアの著作権侵害に関する話、どうして守るのか、守らないとどうなるのか。守るためにはどうすべきか。
- ・SNS を利用するにあたっての注意点。

**4. 本日のセミナーの内容について等、その他、自由にご意見をお書きください。**

- ・セミナー後の参加者からの個別の質問も現状に即しており、非常に具体的で、またそれに対する先生の回答もわかりやすく、このような部分もセミナー中にお聞きしたかったです。もったいない。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・全体のペース配分を少々リハした方が良いと思います。
- ・できれば、主題の内容をもっと時間をかけてやっていただきたいかったです。
- ・とても密なお話ありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。

(次頁に続く)

- ・10月のセミナーも楽しみにしています。
- ・著作権法全体について、あらためて整理して理解することができました。
- ・もう少し「引用」に関するお話が多いのかと予想していました。事前案内で、もう少し講演内容がわかるとよかったかもしれません。(難しいとは思いましたが。)
- ・身近な例をひいて、解説していただいたので、たいへんよくわかりました。ありがとうございました。
- ・情報を活用する上で不可欠な知識だと思うので、今後の業務に活かしていきたいです。講演の中にいくつも法律の具体的な条文が出てきていましたが、それが主にどのように解釈されて、判決に至っているのか説明が欲しかったです。
- ・良い機会を提供していただきありがとうございました。
- ・著作権について改めて勉強しておかないといけないと思いました。
- ・図書館や教育機関での複製について、詳しく消えず少々残念でした。以前に文化庁の著作権講習会に参加していたので、今日はその復習になり良かったです。
- ・引用複製について、もう少し詳しく聞きたかったです。
- ・改正部分について詳しく聞けてよかったです。

5. 次の(1)、(2)について、該当するものに○をつけてください。

- (1) a. 学外から参加 17名      b. 学内からの参加 6名    回答なし 1名  
 (2) a. 学生 0名    b. 教員 5名    c. 大学職員(図書館職員を除く) 7名    d. 図書館職員 9名  
 e. 出版関係 0名    f. その他 1名    回答なし 2名

6. セミナーを何で知りましたか？

- a. Web(アカデミック・リンク・センター)2名    b. Web(図書館)1名    c. Web(千葉大学)0名  
 d. 図書館内電子掲示 0名    e. ポスター 5名    f. センターからのメール 10名  
 g. Facebook・Twitter 0名    h. その他(会議資料、所属図書館からの案内) 6名

千葉大学 アカデミック・リンク・センターでは、セミナーの開催や関連する情報を提供しています。これらの情報を希望される方は、お名前・ご所属・メールアドレスをご記入ください。(既に登録されている方は引き続きお届けしますので、空欄で結構です)

お名前：( )

ご所属：( )

電子メールアドレス：  申込時に申請したもの  それ以外( )

ご協力ありがとうございました。

※3名が新規に継続的な情報提供を希望